

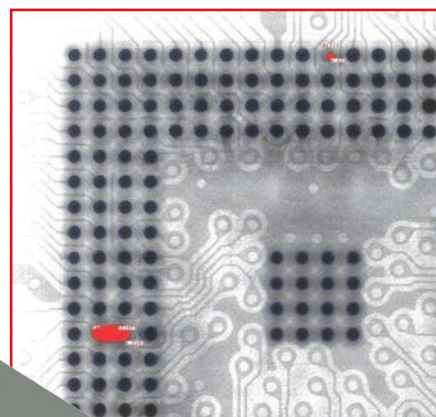
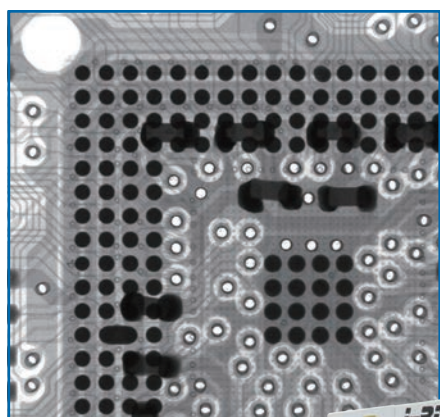
3次元ステレオ方式 高出カインラインX線検査装置

ILX-2000



パワーデバイス対応 X線出力130kV, 300 μ A

130kV, 300 μ Aの高出力X線で、IGBTなど金属基板に実装されたはんだ付けも自動検査が可能です。
上位機種の検査方式とアルゴリズムをそのまま採用した、インライン方式の3D-X線自動検査装置です。実装基板のBGAのはんだ付け検査、QFN/SONなど、フェイスダウン実装のはんだ付け部を自動検査します。



平成27年度
神奈川県優良小規模企業者表彰

第62回 九都県市首脳会議「きらりと光る産業技術」受賞



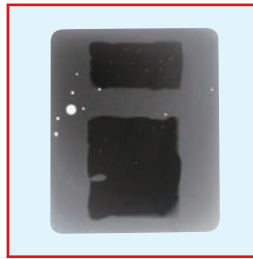
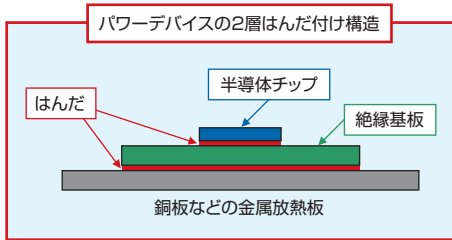
首都圏の東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の知事、政令指定都市の横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市、相模原市の市長が長期的展望のもとに、優れた技術を「きらりと光る産業技術」として認定し、表彰する技術です。
<http://www.9tokenshi-syunoukaigi.jp/>

KANAGAWA
HIGH-TECH.
GRAND-PRIX
第28回 神奈川県工業技術開発大賞受賞

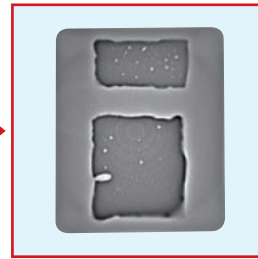
検査機の1回の通過でA面、B面の両面を検査可能

基板の上から下までを100層に分割してスライス断面で検査!(基板上で検査のデッドスペースはありません)

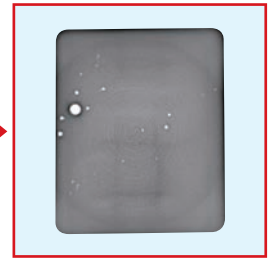
パワーデバイスの2層はんだを分離検査可能



2D画像-X線透過画像

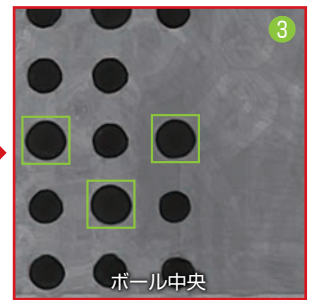
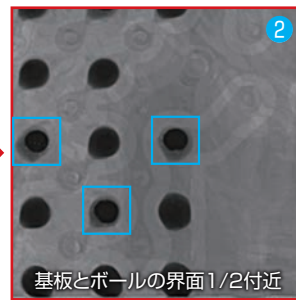
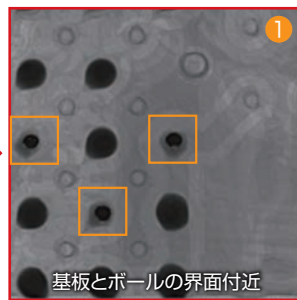
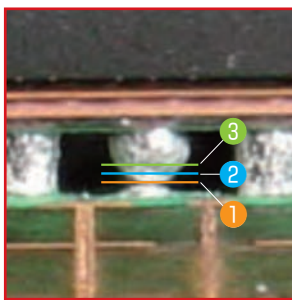


3D画像-IGBTチップ下のはんだポイド



3D画像-絶縁基板下のはんだポイド

スライス断面(複数面)を変えて自動検査を実施



ILX-2000の仕様

型式	ILX-2000
検査方式	2D透過検査、3Dステレオ検査、3D断層検査の任意検査が可能
X線管種類	マイクロフォーカス密閉型X線源
X線管電圧 / 管電流	30 - 130kV / 0 - 300 μ A
X線焦点径	5 μ m
基板サイズ / 検査領域	50 × 50 ~ 510 × 460mm
X-Y軸ストローク	X軸：600mm、Y軸：600mm
部品高さ	基板上30mm、基板下30mm
幾何学倍率	出荷時固定：2倍 ~ 20倍
基板搬送幅	3mm
基板厚さ	T = 0.8 ~ 2.0mm
X線受像部	FOS長寿命型X線フラットパネル、1,000 × 1,000pixel、14bit(16,384階調)
表示ディスプレイ	24インチLCD
エア供給	0.45Mpa
制御OS	Microsoft Windows 7 Professional
電源	三相AC200V、3KVA
装置寸法	1,250(w) × 1,350(d) × 1,400(h)mm
装置重量	1,200kg
X線漏洩線量	1 μ Sv/h以下、X線取扱資格は不要

※本仕様は改良のため変更されることがあります。 ※本装置は電離放射線障害防止規制に基づきご使用下さい。 ※本装置を使用される場合は取扱説明書の注意事項を確認のうえご使用下さい。
 ※本装置は工業用X線透過撮影装置としてご使用下さい。本装置では人体及び生物へのX線の照射は行わないで下さい。

i-bit
 X-ray Imaging System

設計・製造・販売

株式会社 アイビット

〒213-0012 川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP(かながわサイエンスパーク)東棟6F
 TEL.044-829-0067 FAX.044-829-1055

www.i-bit.co.jp

E-mail info@i-bit.co.jp

販売代理店